

進路・職業について考えました

職業研究会

令和3年9月24日（金）第1学年対象に実施されました。今後の進路選択に向けて大変参考になりました。

1 テーマ 「進路・職業について考える」

2 目的

- ①社会人講師の方からご自身の職業や具体的な仕事の内容・勤労観についてのお話を伺い、自身の進路を考える機会とし、充実した高校生活を送るための一助とする。
- ②近年の若年層における勤労意識の低下がフリーターやニート、早期離職の増加につながっている現状を踏まえ、働くことの意義について学ぶ機会とする。
- ③11月の文・理・コース分けの時期を迎えるに当たり、生徒が将来の進路目標にあった適切な選択をするための一助とする。

3 講座分野と生徒の感想

①教育分野 林 真史 先生（富山市立堀川中学校）

教師に求められる能力の「生徒の様々な感情を受け止める包容力と豊かな人間性」や「日々の工夫を惜しまない人」という話は、他の職業でも大切だと思うので大事にしようと思いました。大変なことがたくさんあるのに、生徒のためにいろいろな工夫をする「教師」の職業はとても素晴らしいものだと思います。今回の講演を聞いて、どの職業の資格を取るにしても大学に行ってからなので、まずは大学に行くためにしっかり勉強しようと思いました。（13H 女子）



②公務員分野 吉澤 史彰 先生（富山市役所）

公務員は就職してからずっと同じ仕事をすると思っていたが、異動して色々な仕事ができることを知りました。色々な仕事をする中で自分を成長させることができると感じました。また、「失敗から学び、同じ失敗を繰り返さない」ということが今の高校生活にも生かせると思いました。講演を聞いて、受ける前よりも公務員の仕事に興味を持つことができたので、これからはもっと公務員について知ろうと思いました。また、高校生のうちに失敗しても次につながる経験をたくさんしていこうと思いました。（11H 女子）



③サービス分野 浦上 雄太郎 先生（あおば農業協同組合）

先生のお話から、1年目は農業関係の仕事で2年目から金融関係の異動を経験されてとても大変だったという話を聞いて、大切なことは柔軟に対応したり臨機応変に対応することで、これはサービス業に関係なくどの仕事にも当てはまることだと思います。先生のお話を聞いて、興味や関心を持つことで自分の新たな可能性や能力を発見できるかもしれないから、何に関しても興味や関心を持っていきたいと思いました。また、これからの仕事や生活のためにも、コミュニケーション能力を高めるために色々な人と話し合いたいと思いました。（12H 男子）



④情報分野 伊藤 秀則 先生（富士通株式会社）

高校時代の部活動が今の職業とは関係なくても、精神面で役に立っているということが印象に残りました。また、失敗を糧にしてその後に活かしていく努力が社会で生活する上で大切だということ学びました。システム開発の流れである「企画→設計→製造→テスト」は、私たちが学んできた学習法の「PDCAサイクル」に似ていると思いました。今後は計画をしっかりと立て、失敗から成功に転じていく努力をしようと思いました。（13H 男子）



⑤看護分野 笠原 歩美 先生（国立病院機構富山病院）

看護師の仕事は苦勞ばかりだと思っていたけれど、それ以上にやりがいのある仕事だということがよく分かりました。看護師は確かにとても責任があって苦勞の多い仕事だと思うけれど、患者さんたちを幸せにできるとても素敵な仕事だと思います。看護師になるためには勉強がやはり大切ですが、勉強をすることはどの職業分野においても大切だと思います。今後は、たくさんの人と話をして関わることで色々な人の考え方や立場をよく観察して理解していきたいと思いました。（12H 女子）



⑥リハビリ分野 米澤 円華 先生（済生会高岡病院）

言語聴覚士は医療だけでなく、保健、福祉、教育などの様々な機関で幅広く活躍していて、院内でも主治医や看護師、患者など色々な人と話し、関わるができる仕事だということが分かりました。また、患者に生きる喜びや楽しさを伝えてくれる素晴らしい職業だということも印象に残りました。今回の講演を聞いて、人と関わる仕事ではコミュニケーションが重要だと思ったので、今日聞いたことを忘れずに人と接していきたいと思いました。（13H 男子）



⑦福祉分野 塩谷 綾香 先生（特別養護老人ホーム喜寿苑）

職員が身の回りのことをすべてやるのではなく、入居者と一緒に楽しみながら手伝ってもらったり、自分でできることは自分でしてもらうことで入居者の方々に生きがいを持ってもらうという話が印象に残りました。様々な経験をしておくことで今後就職した後も役立つと分かりました。2年生から福祉コースになりますが、福祉コースでの介護、障害、保育、様々な分野のボランティアなどに積極的に取り組んで、今後のために色々な経験をしておきたいと思いました。また、普段から相手とのコミュニケーションやあいさつを心がけたいと思います。高校生のうちから色々な経験をしておくことで、色々な場面で役立つと思いました。（12H 女子）

